



## 巨大気温グラフ結果

## 8月の平均気温 過去最高の35.4℃

## 猛暑日連続記録も更新

138タワーパークでは、河川敷に「夏休みの巨大気温グラフ」を9月13日まで展示します。このグラフは7月20日から8月31日の間の、天気と最高気温を計測し、作成したものです。このたび、今夏の結果をまとめましたので、お知らせいたします。

この夏は暑さが厳しく、特に8月9日から35℃以上の猛暑日が過去最長の14日連続となるなど、梅雨明け後の暑さが際立ちました。その結果、8月の平均気温が35.4℃となり、気温グラフの設置を開始した平成9年以降最も高くなりました。

ご多忙とは存じますが、ぜひご取材並びにご掲載の程よろしくお願い申し上げます。



令和2年9月1日撮影（ツインアーチ138展望階から）

## 【公園からのお願い】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、日常的なうがい、手洗い、咳エチケットにご協力ください。発熱や呼吸器症状など、体調不良を感じた場合は外出を控えてください。皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## ◆お問い合わせ先◆

〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21 番地 3  
 138 タワーパーク企画広報 鈴木・小田・重本  
 電話 0586-51-7105 FAX 0586-51-7107  
 ホームページ <https://kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター ミズリン

## 今夏の気温グラフから分かること

今年は梅雨明けが、8月1日ごろと例年と比べ11日、昨年と比べて8日それぞれ遅くなりましたが、梅雨明け以降、最高気温が35℃以上の猛暑日が多く、30℃を切る日はありませんでした。天気を見ると、晴が27日、曇が4日で、雨は0日でした。8月の平均気温は35.4℃と、巨大気温グラフの設置を開始した平成9年以降、最も高くなりました。35℃以上の猛暑日を見ると、8月9日から22日の14日連続となり、こちらも平成9年以降、過去最長記録を更新しました。

天気と最高気温を計測した7月20日～8月31日の猛暑日数は2年前の平成30年の27日に次ぐ、過去2番目となる23日となりました。晴の日は32日と過去最高でした。

8月3日までは昨年の同日より気温が低い日が多くなりましたが、その後、うだるような暑さが続きました。昨年は8月20日を過ぎると30℃以下の日がありましたが、今年は8月30日に37.0℃、8月31日は36.5℃となるなど、月末まで猛暑日が多かったです。

8月31日までの結果を表した気温グラフは、138タワーパークの風紋の広場に9月13日まで設置する予定です。ツインアーチ138展望階から見ていただければ、夏の気温や天気の傾向を読み取れます。

前年との比較			巨大気温グラフの計測方法	
	令和2年	令和元年		
平均最高気温	33.9℃	33.1℃	気温と天気	ツインアーチ138入口横に設置してある観測コーナーの大型気温計で計測。9時～16時まで1時間ごとに、計8回気温と天気を記録し、その日の最高気温を布の長さで表現します。
最高気温	38.0℃ (8月17日)	38.0℃ (8月2日)		
最低気温	27.0℃ (7月25日)	25.0℃ (8月23日)		
猛暑日	24日	16日		
猛暑日連続日数	14日間 (8月9日～22日)	9日間 (7月28日～8月5日)		
真夏日	37日	35日	天気の判断基準	9時～16時の8回の観測で、晴れの時が多ければ晴れ(赤い布)、曇りの時が多ければ曇り(黄色い布)、雨の時が多ければ雨(青い布)としています。布の色によって天気を表現します。
30℃未満	6日	8日		
天候 晴	32日	25日		
天候 曇	9日	13日		
天候 雨	2日	4日		

主なデータの過去との比較		
	令和2年	これまでの最高
平均最高気温	33.9℃	35.1℃(平成30年)
8月平均最高気温	<b>35.4℃</b>	34.9℃(平成30年)
最高気温	38.0℃ (8月17日)	39.0℃ (平成30年8月5日)
猛暑日	24日	27日 (平成30年)
猛暑日連続日数	<b>14日間 (8月9日～22日)</b>	10日間 (平成28年7月31日～8月9日、平成23年8月6日～15日)
真夏日	37日	42日(平成30年)
天候 晴	<b>32日</b>	30日(平成28年、平成22年)

※赤字は過去最高



巨大気温グラフの設置風景

## ニュー・ノーマルに対応した公園の活用について

138タワーパークでは、感染対策に気をつけながら積極的に都市公園を利用していただくために、国土交通省がまとめた『新しい生活様式』を心がけて公園をつかおう！4つのポイント』を踏まえた、公園の利活用を進めています。

新型コロナウイルスの感染状況が変化する中でも継続的に公園を利用できるよう、4つのポイントに注意していただき、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でのリフレッシュをしてほしいと考えております。

### 「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！…4つのポイント

- 新型コロナウイルス感染症に備えた「新しい生活様式」の中では、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でリフレッシュすることも大切です。
- 以下の4つのポイントに気をつけ、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。

#### 1. 体調が悪いときは利用を控える



- ☑ 発熱、咳、のどの痛みなど体調不良の際は外出を控えましょう

#### 2. 時間・場所を選び、ゆずりあおう



- ☑ 混んでいると感じたら時間を要するか別の公園を探しましょう
- ☑ 利用する時間はいつもより短めにしゆずりあいましょう

#### 3. 人と人とのあいだをあげよう



- ☑ 他の利用者とは、できるだけ2m(最低1m)離れましょう
- ☑ 十分な距離をあげられる時は、マスクをはずししましょう

#### 4. こまめに手洗いしよう



- ☑ みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう
- ☑ 家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう

※この資料は、「新しい生活様式」を踏まえた公園利用の基本的なポイントを示したものです。具体的な公園の利用については、各公園や地域の状況に応じて調整していただく必要があります。利用者のみなさまにおかれては、各公園の管理事務所から示されている注意事項等を十分に確認の上、ご利用ください。